

# スパンシールRタイプ 地中外壁貫通管標準施工要領

早川ゴム株式会社

スパンシールは、非加硫ブチルゴム系のシーリング材で、生コンクリートと接着反応を示し、躯体に追従し高度の止水効果を発揮します。

## \* 適応範囲 \*

1. 鋼 管 (外面ライニング済でも可)
2. 鋳 鉄 管
3. S U S 管
4. ヒューム管
5. 塩 ビ 管

## \* 壁厚に対するスパンシール推奨取付方法 \*

壁厚(mm)	材料規格寸法	包装	巻箇所
300未満	スパンシールR1503 (15t×30w×4050L)	4m×4or8本	1列巻
300以上	スパンシールR1503 (15t×30w×4050L)	4m×4or8本	2列巻
	スパンシールR2005 (20t×50w×3050L)	3m×6本	

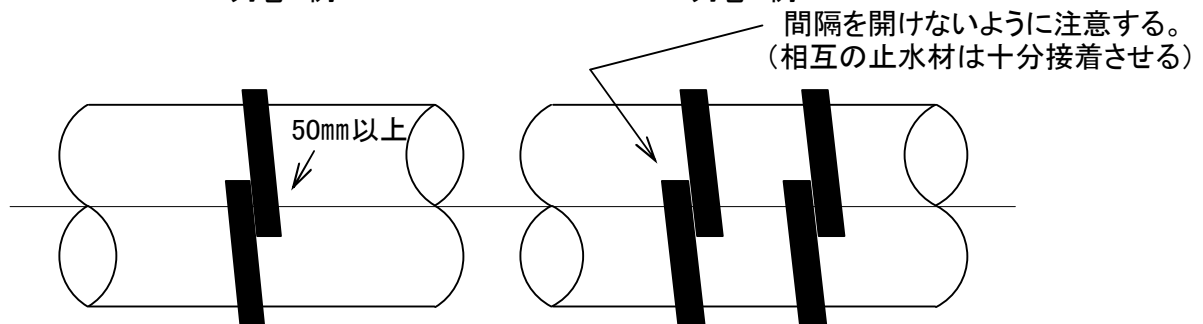
- ・R-1503 1列仕様で十分機能を発揮できます。
- ・R-2005及び2列巻については、管底部の生コンクリートの沈下や施工後のクラック発生の可能性に対する安全率向上を考慮したものです。この内容を標準仕様とするものではありません。

## \* 作業手順 \*

1. 下 地 処 理 : 表面をワイヤーブラシ又はサンダーがけをし、うき錆を取り除く。  
また、油分もウエス等で拭き取り、十分乾燥させる。
2. 接着剤の塗布 : 接着剤ボンドPB-50(1kg/缶)を地肌が見えなくなるまでむらなく塗り、よく乾燥させる。
3. 非加硫ブチル系止水材の貼り付け  
: 接着剤の乾き具合は、指で軽く押して“指に付着しないが粘着を感じる”程度に乾燥したことを確認の上、非加硫ブチル系止水材を適切な長さ(オーバーラップが50mm以上)に鋏で切断し貼り付ける。
4. 離型紙の除去 : 型枠にセットした後、取り除く。

1列巻 例

2列巻 例



## \* 使用材料 \*

材 料	品 名	規 格	(梱包)	設計単価
スパンシール	R-1503	15×30×4,050	(4or8本/cs)	960円/m
スパンシール	R-2005	20×50×3,050	(6本/cs)	2,120円/m
接 着 剤	ボンドPB-50	1kg/缶	(4缶/cs)	3,300円/缶